消防岩手

定価　１部60円

－発行所－
（公財）岩手県消防協会
郵便番号　020-0021
盛岡市中央通３丁目
７番22号
電話　019（654）3991
FAX　019（654）3992
E-mail：isk@iwate-shokyo.jp
https://iwate-shokyo.jp/

印刷所
盛岡市本町通２丁目
河北印刷株式会社

「令和三年度全国統一防火標語」
おうち時間　家族で点検　火の始末

（この機関紙は、日本消防協会からの援助により発行しているものです）

第四十九回 岩手県消防殉職者慰霊祭 開催する

令和三年度「第四十九回岩手県消防殉職者慰霊祭」が去る十月二十日（水）岩手県公会堂において、ご来賓・ご遺族並びに消防関係者百二十名が参列され厳かに執り行われました。

慰霊祭は、岩手県消防協会・阿部秀夫副会長（紫波町消防団長）の開会のことばの後、岩手県消防協会・内舘秋雄業務執行理事（山田町消防団長）の発声により殉職消防職団員一七八柱の御霊に対して黙とうが捧げられました。

次に、本慰霊祭の祭主である岩手県消防協会・山下修治会長（宮古市消防団長）が祭詞を述べた後、ご来賓の達増拓也岩手県知事続いて、岩手県市長会・谷藤裕明会長（盛岡市長）より慰霊の詞が述べられました。その後、献花へと移り、参列者の皆様による献花が行われ、岩手県消防協会・佐藤隆士業務執行理事（一関市消防団長）の閉会のことばで慰霊祭が滞りなく終了いたしました。

なお、今年度は新型コロナウイルス対策といたしまして、式典を縮小して執り行われました。その中、県下消防関係者のご参列と、盛岡市消防団女性消防団員のご協力をいただき挙行できましたことにつきまして、衷心よりお礼申し上げます。

第四十回 全国消防殉職者慰霊祭

日本消防協会主催による「第四十回全国消防殉職者慰霊祭」が去る九月二十八日（火）ニッショーホールにおいて、内閣総理大臣代理大沢内閣官房内閣審議官をはじめとするご来賓並びに新たに合祀された御霊のご遺族、参列のもと執り行われました。

本年度は、三柱の御霊が新たに合祀され、明治五年からの消防殉職者等の御霊は、五、七七六柱となりました。

慰霊祭は、例年であれば、約七〇〇名の参列者ですが、今年は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、全国のご遺族の方々のご参列ご案内がさし控えられ縮小し挙行されました。

式典では、会長式辞の後、内閣総理大臣、総務大臣及び遺族代表の「追悼のことば」があり、続いて参列者による献花が行われ御霊の安らかなるご冥福をお祈りされました。

第21回　全国中学生『防火・防災に関する』作文コンクール

佳作入選作品紹介

『消防団のみなさんにエールを』

第21回全国中学生「防火・防災に関する」作文コンクールに全国から47点の応募があり、厳正な審査の結果、本県推薦の大槌町立吉里吉里中学校９年 東谷綺愛来さんが佳作に入選いたしました。

大槌町立吉里吉里中学校
９年
東谷（あずまや）　綺愛来（きあら）

私は、そんな父を尊敬していますが、父の消防団での活動は、無理をしてほしくないと思っていました。それは、私がまだ保育園に通っていた頃でした。三月十一日の東日本大震災。あの千年に一度ともいわれた大地震が日本列島を襲いました。当時の父の仕事場は海のすぐ近くにありました。地震が来た時、津波を感じた父は、すぐに水門を閉めに向かったそうです。しかし、全部の水門を閉めることはできず、間一髪、集まった消防団の人達は、みんなそれぞれに水門から避難したそうです。母は、父の無事を聞かされてはいたのですが、父が帰るまでは、心配でしかたがなかったと言っていました。なぜ自分の命を大切にしないのか、無茶をするのか、私には理解できなかったのです。私は、父にもう危険な場所には行ってほしくないとずっと思ってきました。

中学生になり、いつもの優しい父が、私たちにいろんな話をしていた時、私は父に消防団の活動に参加している理由を尋ねました。父の答えは「ここは俺の地元だし、地域を守るこの仕事にやりがいを持っている。消防団の一人として責任を果たすことが求められているし、自分でも大切だと思っているんだ。」という答えでした。いつになく父の表情は真剣で、聞いていた私の気持ちも引き締まりました。そして、消防団の活動を真摯に考えている父を尊敬しました。

大震災から十年が経ち、今では少しずつ新しい町へと生まれ変わり、幸せな日々を送っています。でも、そんな地域の幸せを守ってくれているのが消防団の皆さんだということを、私は知っています。消防団の活動に、私は心からエールを送ります。

私の父は、夜お酒を飲みながらいろいろな話をしてくれます。父は、自分が見たことや聞いたこと、体験したことを、身振り手振りを交えて話します。私はそんな父の話を聞くのが大好きです。そして、その話の中で、私が一番興味を惹かれたのが「消防団」の話です。

私の父は、地域の消防団に所属して、十八年になるそうです。そしてこれまで様々な活動に加わってきました。

火災の時の消火活動や夜の地域のパトロールだけでなく、山火事の時には、その鎮火まで一週間以上かかり、山の斜面を何度も上がり下がりしたそうです。また、遭難者の捜索の時には、その手がかりを見つけるために数日かかりましたが、無事に発見、救出したそうです。

このように消防団の活動は、人の命を助けたり、地域の安全を守ったりする大切な活動であることを、父の話を通して知りました。

令和３年度　岩手県幼少年婦人防火委員会会長表彰決定する

令和三年度の岩手県幼少年婦人防火委員会会長表彰が決定し、各地区委員会委員長より表彰状と記念品が授与されました。この表彰は、長年にわたり火災予防意識の高揚及び啓発に多大な貢献をされた団体並びに幼少年防火クラブの育成指導にあたられ火災予防意識の高揚及び啓発に多大な貢献をされた個人を表彰するものであります。受賞者は次のとおりです。

★優良幼年消防クラブ【３団体】

ふどうこども園幼年消防クラブ（矢巾町）
藤根幼稚園幼年消防クラブ（北上市）
神明保育園幼年消防クラブ（遠野市）

★優良少年消防クラブ【３団体】

高松団地少年消防クラブ（盛岡市）
みたけ北少年消防クラブ（盛岡市）
一善会少年消防クラブ（花巻市）

★優良婦人消防協力隊【２団体】

花巻市花巻地域婦人消防連絡協議会
釜石市婦人消防連絡協議会

★優良幼少年消防クラブ指導者【３名】

青山三丁目少年消防クラブ　築田　幸氏（盛岡市）
おおつちこども園幼年消防クラブ　八木澤　弓美子氏（大槌町）
久慈湊保育園幼年消防クラブ　岩山　優子氏（久慈市）

●消防学校コーナー

第六十七期消防職員初任教育
学生企画総合訓練・卒業式

去る九月三十日（木）、第六十七期消防職員初任教育の学生企画総合訓練と卒業式が行われ、半年間の教育訓練を受けた五十三名が巣立っていきました。

新型コロナウイルス感染症予防対策として、今年度は出席者の規模を縮小して行いました。

学生企画総合訓練の始めは、通常点検、小隊の停止間・行進間の部隊訓練を御覧いただきました。

その後、消防活動訓練及び火災想定訓練を行ないました。消防活動訓練は、訓練塔間に張られたロープを渡る渡過訓練、高所からの降下訓練、応急はしごによる上階からの要救助者救出訓練、続く火災想定訓練は、高層ビル火災を想定した消火、救助及び救急活動訓練で、これら一体となった総合訓練が、学生の企画立案により本番さながらに行われました。

学生企画総合訓練

卒業式では、坂本伸一校長から学生一人ひとりに卒業証書が手渡され、成績が優秀で修習生活態度が他の学生の模範となった学生や本初任教育の校務遂行に功労があった学生が表彰されました。

なお、受賞者は、次のとおりです。

◇岩手県知事賞　廣﨑　梨花（久慈）
◇岩手県消防学校長賞　北　有希子（盛岡）
◇岩手県消防長会長賞　岡崎　圭汰（北上）
◇岩手県消防学校校友会長賞　田畑淳之介（盛岡）
◇岩手県消防協会長賞　山仁　隆司（二戸）
◇岩手県消防学校功労賞
総　代　中平　拓（久慈）
副総代　箱石　直也（宮古）

坂本伸一校長は式辞で「これからも高い志を持ち続け、鍛錬を重ねながら、日々の業務に臨み、所属の先輩方から多くを学び吸収してください。同期の仲間との「絆」を大切にこれからも切磋琢磨し、消防士としての夢をかなえて欲しい。長い道のり、幾多の障害を乗り越えながら、洋々たる前途を笑顔で切り拓いて欲しい。」と述べました。

続いて知事（代理・菊池哲副知事）が告辞で「岩手県消防学校は、長きにわたり、本県の消防防災教育の礎を築くとともに、多くの有為な人材を輩出し、県民の安全安心な暮らしの確保に寄与してきたところであり、本日、皆さんもその一員となって、明日からは、それぞれの所属消防本部において、消火や救助等の活動をしていただくことになります。この半年間、消防学校で学んだことを糧として、それぞれの現場において更に研さんを重ね、県民の安全安心な暮らしを守るため、職務に精励されますようお願いいたします。」と述べました。

式典では、高橋昌造矢巾町長から御祝いの言葉が寄せられていることを紹介し、その全文を寮舎に掲出いたしました。高橋町長からは「多くの住民を助け一人でも多くの住民を救うのは消防人の使命であります。これから消防防災の第一線に就かれる皆様には、消防学校で積み重ねてきた経験を生かしていただき、どうか誇りをもって先輩諸氏が築き上げた崇高な「消防魂」を胸に、県民の幸せと、ふるさとの明日を守る勤めに励まれるよう、ご活躍をご期待申し上げます。」との激励を頂きました。

式典の様子

卒業生を代表して中平総代が謝辞で「これまで指導してくださった教官・講師の方々、家族、苦楽を共にした仲間、全ての人に感謝申し上げます。消防人として、社会人として、更なる研鑽を積み、岩手の消防をもっとよくできるよう全力で精進することをここに誓います。私たちなら絶対できる！」と力強い決意を述べました。

関係機関の皆様には、これまでの御支援、御協力に対し、心から感謝申し上げますとともに、今後の御指導につきましても、よろしくお願い申し上げます。

消防団員さんをご紹介します

消防団ディ No.86

今月の団ディ（ダン）さん

大槌町消防団
（第２分団第２部　部長）

黒澤（くろさわ）　勉（つとむ）さん

＊年齢：50歳
＊趣味：DIY、スキー

私は平成６年の２月に以前の職場からの勧めで大槌町消防団に入団することになりました。今年で入団して27年になります。入団したころは消防団に対する知識はほとんどありませんでしたが、先輩方に丁寧に指導していただいたおかげでこれまで続けることができました。

現在は消防団員と町役場職員として、大槌町の産業振興と地域防災について考えながら業務をしています。近年は台風・豪雨・土砂崩れ・地震など、これまでにないような大きな自然災害が続いており、消防団員としての活動の重要性を再認識させられます。これからも私たち消防団員だけでなく、町民の方々と連携して地域防災を担っていけるような活動をしていきたいと考えています。

営業品目
シバウラ小型消防ポンプ、日本機械消防自動車
ホース乾燥塔　NAホスポール
操法用ホース・消防・防災用品及被服
県知事許可（般−2）第6269号
有限会社 文林商会
代表取締役 吉田 良一
本　社／一関市滝沢字鶴ケ沢７−59
TEL　0191−21−1119（代）
盛岡営業所／盛岡市好摩字夏間木83−122
TEL　019−682−0800
三陸営業所／上閉伊郡大槌町上町2−12
TEL　0193−42−8090

営業品目
日本機械消防自動車　ジェットホース
各種消防用被服　消防団員袢纏
ホース洗浄機・乾燥機
トーハツ小型消防ポンプ　ジェットシューター
FV防火衣・ゴアテックス雨衣
屯所用ホース乾燥塔
操法最適
トーハツ小型ポンプ
VC72プロⅢ
大型アルミ２基真空ポンプ付
実感してください！操法大会最適ホース。
ジェットホース。コンペ
NEWアスリート4／NEWアンカー4
第1〜2線用　最適ホース　第3線用　最適ホース
創業 昭和22年
互光商事株式會社
代表取締役　玉川康介
本　社／紫波郡矢巾町広宮沢11−501−14
☎ 019−639−0505（代）

ONODERA SIGN ORIGINAL SIGN DESIGNER
株式会社　オノデラサイン
営業品目
のぼり・ミニのぼり・旗・横断幕・懸垂幕
バナー・半纏・のれん・タスキ・ハンカチ
風呂敷・手拭い・ポール・販促用品・POP用品
ノベルティーグッズ
■本社
〒028-6103　岩手県二戸市石切所字荷渡7-11
TEL　0195-22-1333　FAX　0195-22-1334
■盛岡営業所
〒020-0045　盛岡市盛岡駅西通1-5-16
TEL　019-613-6674　FAX　019-613-6675

TECO
この世にただ１つだけのオゾン空気清浄機
PM2.5までも99.95%除去し、
さらにオゾンでエアゾル化した菌や
ウイルスを除去
いつでも、クリーンな室内環境をこの一台で
BT-180H　278,000円(税別)より
国土交通大臣許可(般-28)第888号　(創業大正8年)トーハツ・モリタ岩手県代理店
株式会社 古川ポンプ製作所
一関支店／岩手県一関市山目字中野34-2
TEL.0191-25-5221　FAX.0191-25-5220

消防・防災用品のプロフェッショナル
SHOEI
松栄商事株式会社
消防施設工事業　岩手県知事許可（般-29）第4461号
http://www.shoeishoji.com/
◎本　社／盛岡市天神町13-27　Tel. 019-623-4364
◎二戸営業所／二戸市石切所字荷渡1-9　Tel. 0195-43-4100
◎奥州営業所／奥州市江刺八日町一丁目5-5-2　Tel. 0197-47-3464
◎宮古営業所／宮古市上鼻二丁目3-15　Tel. 0193-65-7080
防災・避難用品インターネットショップ→ しょうえいねっとショップ 検索

これからも
地域に安心を
株式会社 岩野商会　盛岡市本宮1丁目17番6号
TEL.019-656-4753

消防防災トータルサポート
株式会社
岩手総合商事
代表取締役 橋本 智和
〒029−0132
一関市滝沢字草刈場135−20
TEL:0191−48−4433
FAX:0191−48−4432